

令和4年度

第1回

三鷹市健康福祉審議会 会議録（要旨）

1 日 時	令和4年6月1日(水) PM7:00~8:33
2 会 場	教育センター 大研修室
3 出席委員 (17人)	宇井義典(会長)、和田敏明(副会長) 香川卓見、小林義明、内原正勝、小玉充、嶋田正和、杉山一延、平呉夫、 竹内美佐子、竹川健太郎、中澤敏、中柴和子、新津健朗、増井智明、 三上京子、吉野勇
4 市側出席者 (17人)	河村孝(市長) 石坂和也(企画部長)、丸山真明(企画経営課長) 小嶋義晃(健康福祉部長)、馬男木由枝(健康福祉部調整担当部長)、 近藤さやか(保健医療担当部長)、嶋末和代(地域福祉課長)、 立仙由紀子(障がい者支援課長)、荻野るみ(障がい者相談支援担当課長)、 大高俊彦(高齢者支援課長) 竹内康眞(介護保険課長)、川口真生(生活福祉課長)、 小島美保(保健サービス担当課長)、 山口和昭(新型コロナウイルスワクチン接種担当課長)、 鈴木清一(住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業推進室長)、 秋山慎一(子ども政策部長)、齊藤真(子ども政策部調整担当部長)
5 会議の公開 ・非公開	公開
6 傍聴人数	0人
7 会議次第	1 委嘱状伝達 2 委員自己紹介 3 会長及び副会長選出 4 会長及び副会長挨拶 5 市長挨拶 6 職員紹介 7 報告事項 (1) 三鷹市健康福祉審議会の位置づけ及び役割について (2) 令和4年度健康福祉部及び子ども政策部関係事業の概要について (3) 災害時避難行動要支援者支援事業の個別避難計画の作成について (4) 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業について (5) 新型コロナウイルスワクチン接種事業について (6) 人権基本条例(仮称)について (7) その他 8 その他
8 資料	[配付資料] (1) 令和4年度第1回三鷹市健康福祉審議会次第 (2) 三鷹市健康福祉審議会委員名簿(第12期) (3) 第1回三鷹市健康福祉審議会(席次表) (4) 新型コロナウイルスワクチン4回目接種について【資料5追加】 (5) 人権基本条例(仮称)について【資料6】 [事前送付資料] (1) 令和4年度健康福祉部及び子ども政策部組織図【資料1】 (2) 令和4年度健康福祉部及び子ども政策部関係事業の概要【資料2】 (3) 災害時避難行動要支援者支援事業について【資料3】 (4) 「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業」について 【資料4】 (5) 新型コロナウイルスワクチン接種資料【資料5】

[開 会 (午後7時00分)]

1 委嘱伝達

省略

2 委員自己紹介

省略

3 会長及び副会長選出

会長：宇井義典委員

副会長：和田敏明委員

3 会長及び副会長挨拶

省略

4 市長挨拶

省略

5 職員紹介

省略

6 報告事項

(1) 三鷹市健康福祉審議会の位置づけ及び役割について

【健康福祉部調整担当部長】

(事前送付資料 (1) 及び健康福祉総合計画 2 0 2 2 第 2 次改定に沿って報告)

(質疑応答なし)

(2) 令和 4 年度健康福祉部及び子ども政策部関係事業の概要について

【健康福祉部長】 【子ども政策部長】

(事前送付資料 (2) に沿って報告)

(質疑応答)

【委員】 自治体の健康福祉に関する予算は、拡充や新規などが充実していくのはとても良いのですが、これはどこまで増えていくのでしょうか。例えば発展的解消で統合して一つにまとめるなど、健康・福祉にプラスになる予算の使い方であればそれ

はそれで良いとは思っていますが、やや心配な部分があります。

【健康福祉部長】 本日は主に予算の資料を参考に、新規及び拡充事業を説明いたしました。一方で、見直しをしている事業もあります。

しかし、障がい者、高齢者、生活困窮者、皆様がしっかりと生活ができるような支援をしていくためにはやはり一定程度福祉関係の予算は必要と考えています。将来的な、財政面での指標を示すのは難しいですが、しっかり市全体の歳入・歳出のバランスを取りながら、一つ一つ事業の必要性については精査して進めていきたいと考えています。

【委員】 例えば、減らした項目や削除した項目も資料として出ていれば、天井知らずで増えていくわけではないと安心して理解できると思います。

【健康福祉部長】 必要に応じて検討いたします。

【委員】 医療費助成について、少し進んで高校生まで助成が行われるということでした。近隣他市と足並みが違う部分も多少あると思います。高福祉を目指すのであれば、いずれ無料という方向で考えていただけると、非常に受診しやすいのではないかと思います。国も、健診の重要性ということを首相がお話ししていました。ですから、三鷹の方針として、国よりも進んでいると思いたいですが、まだまだ切れ目のない健診という点では、様々考える余地があるのではないかと思いますので、よろしくをお願いします。

【子ども政策部長】 東京都では、高校生世代の医療費助成の制度を新たに来年度から導入するという説明を今受けおり、三鷹市が都の制度に先行してこの事業に着手することになっています。自己負担の200円についても、都の制度等の情報収集をしながら東京都ともよく協議をして、市の制度と都の制度をどのように整合を図っていくかというところに取り組んでいきたいと考えております。

【会長】 近隣他市の医療費助成はどのようになっていますか。

【子ども政策部長】 武蔵野市は高校3年生まで助成対象です。23区は中学3年生までです。小学校6年生までや3年生までという自治体もありますが、高校3年生まで所得制限を撤廃しているのは武蔵野市のみです。

(3) 災害時避難行動要支援者支援事業の個別避難計画の作成について

【地域福祉課長】

(事前送付資料(3)に沿って報告)

(質疑応答)

【委員】 災害時避難行動要支援者名簿が、町会、自治体などに受入れがされていないという状況のようです。対象はまだまだたくさんあるとは思いますが、どのようにお考えでしょうか。

【地域福祉課長】 現在32団体ということで、今後ご理解いただけるよう各町会、マンションの管理組合などにご説明をして、増やしていくよう進めてまいります。

【委員】 対象はどれくらいありますか。

【地域福祉課長】 約90です。

【健康福祉部調整担当部長】 名簿の管理が課題になっており、なかなかご理解いただけないというのが現状です。今年度、管理方針という管理についてのマニュアルを作成し、お示ししております。新しく説明をする団体、自治会、町会に対してもそのマニュアルなどをお示しをしながら丁寧に説明し、一步一步、共助の仕組みをご理解いただくということで進めていきたいと考えております。

【委員】 名簿の提供を受けるに当たり、名簿を活用して平時の地域づくりに何らかの形で役に立てていきたいと思っています。適宜地域福祉課の方々と相談、情報共有をしながら進めていければ安全に進められると思っていますので、積極的に協力い

ただきたいというお願いがあります。もう1点、最終的には要支援者全員の個別避難計画がつくれればというご説明がありましたが、要支援者全体が約23,000人とあり、どのようなスケジュールで個別避難計画をつくろうとしていく想定なのかを教えてください。

【地域福祉課長】 23,000人全員のスケジュールはまだ立てていませんが、優先的に作成するべき方々については5年以内を目途に進めていきます。

先日、研修会という形で皆様にお集まりいただきましたが、秋頃に法律の専門家を招いて個人情報の取扱い、名簿の活用についての研修を実施したいと考えています。

(4) 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業について

【住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業推進室長】

(事前送付資料(4)に沿って報告)

(質疑応答なし)

(5) 新型コロナウイルスワクチン接種事業について

【新型コロナウイルスワクチン接種担当課長】

(事前送付資料(5)、配布資料(4)に沿って報告)

(質疑応答なし)

(6) 人権基本条例(仮称)について

【企画経営課長】

(配布資料(5)に沿って報告)

(質疑応答なし)

7 その他

(1) 次回の予定

令和4年度第2回健康福祉審議会は、令和4年8月中旬に開催予定。

[閉 会 (午後 8 時33分)]